

SDGs推進事業・地球分野

応援：株式会社富士薬品

事業名 ▶ 自然理解の輪を広げる活動

法人名 ▶ NPO法人エコ.エコ



活動内容

2012年12月から活動を開始し、耕作放棄地の保全活動や、動植物の保護活動、自然理解の輪を広げる活動を行っています。2025年現在、環境省「見沼田圃地域生物多様性推進事業」をさいたま市と調査会社とエコ.エコの3団体で実施中です。

事業取組

専門家によるクモの観察会は、暑い夏に実施したので、めずらしいクモなどを観察できました。バッタ選手権は、クルマバッタモドキが46.5m飛び、子どもたちは大喜びでした。秋の昆虫観察会は大きなお腹のオオカマキリなどを観察し、冬には卵で越冬することを学びました。日本では環境のゲームやグッズが少ないので、遊びながら自然を理解してもらえるバイオミクリー（生物模倣）カードを作成しました。環境講演会では参加者にカードゲームを楽しんでいただけました。

事業成果

専門家とともに観察したことは、保全活動にも活かせることがあり、参加者だけではなく、スタッフも多くを学びました。バイオミクリーカードは講演会で好評だったので、自然理解のゲームなども作りたいと考えています。

総事業費

656,612 円

助成額

490,000 円

SDGs推進事業・地球分野

事業名 ▶ ノイホーフ南埼玉へようこそ！～自然栽培がつなぐ環境教育の輪～

法人名 ▶ 特定非営利活動法人環境教育ネットワークたねのもり



活動内容

お米作りやイベント開催を通して子どもから大人までのコミュニティ・郷土教育の実践の場を作っています。また、森のようちえんやツリークライミング事業など自然の中で行う体験的な環境教育活動を行っています。

事業取組

地域の農家の後継者不足により増加する耕作放棄地の再生と、自然農法の知識技術の学び合いを目的とした活動を実施しました。具体的には、田んぼのワークショップや自然養鶏（庭先養鶏）のイベントなどを開催し、農家ではない人も農作に携われる方法を模索し、持続可能な社会（SDGs）を構築するための選択肢を増やす、といった活動を行いました。

事業成果

イベント型の活動が最も人気であり、親子連れ参加が多くみられました。参加者の中には家族で畑を借りて家庭の分の作物を収穫するといったご家庭もありました。参加者同士興味のある分野でコミュニティが生まれたり、世代を超えた関わりが形成されたことで安心感のある居場所になりました。活動を応援してくださる会員も増え、今後は認定NPO法人を目指し、より信頼できる団体となるよう発展させたいと考えています。

総事業費

462,847 円

助成額

338,000 円

SDGs推進事業・平和分野

応援：JSA中核会埼玉ブロック

事業名 ▶ 能登半島地震緊急支援プロジェクト

法人名 ▶ 特定非営利活動法人チーム東松山



活動内容

2012年に設立し、①東松山市との協働による環境まちづくり、②拠点としてのコミュニティカフェ開設、③東日本大震災の災害支援の3事業を実施してきました。現在は上記3事業に加え、④災害支援、⑤社会福祉事業も実施しています。

事業取組

能登半島地震を受けて2月から珠州市・輪島市を訪れ災害ボランティア活動を行いました。被災地は交通インフラの破壊等で当初から復旧に遅れが見られました。今回、被災地での活動と並行して、埼玉にて能登半島地震支援の機運醸成や物産販売による事業者支援、輪島塗・珠洲焼等の伝統産業復活のための支援等を目的として、能登応援チャリティイベントや災害ボランティア養成講座、現地報告会を開催しました。

事業成果

能登半島地震の報道が減るなか、定期的なチャリティイベントや報告会を通じて、災害の風化を防ぐとともに被災地の復旧・復興を進めるための体制づくりができました。また、埼玉での防災・減災の取組も進められました。

総事業費

335,729 円

助成額

270,000 円

SDGs推進事業・平和分野

事業名 ▶ 地域で小学生の放課後居場所づくり
～もしも学校で災害がおこったら～

法人名 ▶ 特定非営利活動法人こどもエコクラブ飯能W



活動内容

当法人では子どもと女性の居場所づくりをしています。現在は小学生の放課後の居場所づくりを飯能市内2校で月に1度実施し、また児童養護施設での学習支援もしています。長期休暇中の体験学習にも力をいれています。

事業取組

飯能市内2校で、放課後、児童が下校せず小学校に留まり17時まで過ごす放課後居場所づくりを実施しました。合わせて、もしもの緊急事態時に備えてもらいたい学習を行っています。人と人が助け合い協力し合う活動を実施しました。
①自分の身体の守り方（6月24日）
②暑さ対策（7月1日・9月30日）
③段ボール家作り（9月2日・11月25日）
④SDGsのお話（10月7日）
⑤防災講座（10月28日・12月2日）
⑥認知症講座（11月11日）
⑦簡単な調理法（12月16日）
⑧車椅子体験（1月27日）
⑨餅つき（2月3日）

事業成果

人と人がつながる「場」を創設できました。子ども達は楽しみながら「もしもの時の知識」が身に付きました。学生スタッフに小学生と関わる機会を提供できました。今年度、協力者が増えたため、今後の活動の展開について話し合いを続けていきます。

総事業費

533,797 円

助成額

426,000 円